

令和7年播種用水稲種子について【お知らせ】

JA 佐渡では生物多様性農業の観点から温湯浸法済み種子を販売させて頂いております。

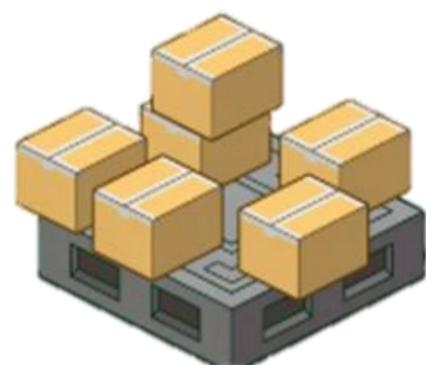
「温湯浸法済み種子もこれまでどおりの【浸種・催芽】作業行って下さい。

※特別に水温を上げるとか、時間を変える必要はありません。



◎JA 佐渡では専用のプラントで温湯浸法を実施し、浸法済み種子を抜き打ちランダム採取したサンプルについて全品種の発芽試験を実施しています。結果によって「休眠が深い」等、留意しなければならない場合は「注意事項」をお伝えしています。

★温湯浸法は、殺菌剤とは異なり病害菌と種粃の耐性温度差を利用して熱消毒し除菌しています。作業場等で雑菌や湿度の高い場所で保管すると、除菌後に再度雑菌が付着し、温湯浸法効果が弱くなることがあるので保管方法には注意してください。



- ・紙袋から網袋を出した状態で放置しない。
- ・紙袋はパレットや敷物を上で保管し、土間に直接置いたり、湿度の高い場所での保管は避けてください。

お問い合わせ先：JA 佐渡営農振興部営農振興課
TEL：63-3106 水稻担当まで